

## 高見峠道迷い(2021年5月)

道分岐で違う尾根に道迷い。地図を見ずにどんどん進み、尾根筋が無くなったところで、元来た場所に引き返し事なきを得た。



## 解説

見峠から杉林のトラバース道を約15分、トラバースが終わった地点で道が二つに分かれている。一つは左手、緩い尾根の登り坂、も一つは同じようなトラバース道だ。だから私は絶対、尾根の方だと思った。まあ、地図を確認すれば良かったのだが…。エリアマップの等高線分かりにくい地図でも、その緩い尾根筋は確認できた、そして登山道でない、ということも。

林道に出る。新しくできた林道みたいだ。少し下って鞍部からまた、山に入る。木の幹の印はあるのだが道は全然ない、ほんのちょっと藪を掻き分ける。さて、小さなピークに上がって下を見るが沢に降りてるみたいーそれ以外つなぐ尾根筋はない。一やれやれ道迷い。道迷いの鉄則、元来た場所に戻る。(HP参照)

トラバース道で進み、道の分岐で「尾根の方」という根拠のみで進んでしまった。迷った尾根は進む方向が違うので途中で気づきそうだが、道迷いの心理はそれを許さない。正解の尾根上には林道などないのだが、それでも気づかず進んでしまう。道迷いは「根拠なく行動することによって遭難に繋がる。地図の先読みを行い、「あれっ？おかしい？」と思った地点で更に現在位置を確認して慎重に行動してほしい。地図アプリは、現在位置確認において素晴らしいアイテムだと私は思う。